



平成 31 年 2 月 14 日

各 位

会 社 名 ダントーホールディングス株式会社  
 代表者名 代表取締役会長兼社長 加 藤 友 彦  
 (コード番号 5 3 3 7 東証第 1 部)  
 問合せ先 取締役総務部長 前 山 達 史  
 (T E L (06)4795-5000)

通期連結業績予想値と実績値との差異及び為替差損益に関するお知らせ

平成 30 年 11 月 14 日に公表いたしました平成 30 年 12 月期通期連結累計期間の業績予想値と実績値との間に差異が生じ、また、当連結会計年度において発生した為替差損益について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成30年12月期通期連結業績予想値と実績値との差異（平成30年1月1日～平成30年12月31日）

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に帰属する 当期純利益	1 株 当 た り 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	5,800	△ 300	△ 230	0	0円09銭
今回発表実績 (B)	5,837	△ 373	△ 371	△ 150	△ 5円07銭
増減額 (B - A)	37	△ 73	△ 141	△ 150	
増減率 (%)	0.6	—	—	—	
(ご参考) 前 期 実 績 (平成 29 年 12 月 期)	5,481	△ 391	△ 399	27	0円93銭

2. 差異の理由

当連結会計年度の業績につきましては、売上高は当初予想どおりに推移しましたが、営業損失は原料価格の高騰、修繕費等の増加の影響及びたな卸資産評価損の計上もあり、前回予想値を下回る結果となりました。

経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、外国為替相場が円高に推移したことにより、第 4 四半期において59百万円の為替差損を計上したことにより、前回予想値を下回る結果となりました。

3. 為替差損益について

第 3 四半期連結累計期間において23百万円の為替差益を計上しておりましたが、外国為替相場が円高に推移したことにより第 4 四半期において59百万円の為替差損を計上し、当連結会計年度において為替差損は36百万円となりました。

以 上